



令和4年度小中合同文化祭 縮小開催も

中学部スローガン「^{おい}織」に込めた“想い”を紡いで



初めは…沖縄のような青く透き通った海にあこがれていた。けれど…探究を進めるうちに吉里吉里の美味しい海産物が育つのは、あのにごりのおかげだということがわかった。



私の願い
・吉里吉里の生態系の維持に貢献したい。
・そのために絶滅危惧種の存在に気づき、救いたい。



価値の高いものを創造するという。それには人数や規模、時間は関係ないことを思い知らされました。大切なのは、どういう想いで、どのように表現するのか、なのだと思います。

10月22日(土)、小中合同ではありませんでしたが、それぞれを会場に文化祭を開催できました。スケジュールや内容の急な変更にも柔軟に対応し、素晴らしい発表をしてくれた生徒たち。当日訪れていただいた保護者・地域の皆さまに感動を感じていただくことができたのではないかと思います。学園97名全員で作成した壁画、9年間の「ふるさと科」の学びの総決算を見事に発表した9年生2名、そして全校合唱での迫力と感動。短い時間でしたがまさに至福の時でした。ありがとうございました！

後期生徒会役員 決定!

前期生徒会は、スローガンを『繋(つなぐ)』と掲げ、「自律・連携・進歩」を目指す姿の柱に据えて、さらにレベルの高い個人・集団・学校づくりに励んできてくれました。目新しい何かをねらっているものではなく、これまで築き上げてきたことを丁寧につなぎ、さらなる内容の充実や個々の成長を目指してきました。その結果、何かに取り組むときの姿勢や主体性、協力性が一段と向上してきている実感があります。取り組むごとに振り返りや反省を大切にしてきたことも大きな要因ではなかったかと思います。一人ひとり、本当によく成長してきました。

そして、そのバトンを引き継ぐ後期生徒会役員を新たに選出しました。10月6日(木)、生徒会役員選挙を実施し、5名の新生徒会執行部、3名の新委員長、新応援団長を決定しました。(応援団長は生徒会長の任命となっています)



(選挙管理委員長 黒澤くん)



(立会演説会の様子)



(選挙管理委員のみなさん)



(投票会場の緊迫感)



(新生徒会長 田中くん)



(新副会長 寺崎さん・芳賀くん)



(新書記長 佐藤さん)



(新書記次長 佐野さん)



(生活・関谷さん)



(学習図書・芳賀くん)



(環境・関谷くん)



(応援・山崎くん)



一票の重みを感じて

認証式では「選ばれた責任、選んだ責任」という話をしました。しかし、がんじがらめになるのではなく、伸び伸びと活気ある生徒会にしてくれることでしょうか。全校生徒の新たな船出です。順風満帆ばかりではないかもしれませんが、何かを経験して、何かを学んで大きく成長してほしいものです。

避難所運営体験ゲーム HUG を実施しました

11月12日(土)に予定している合同避難訓練および避難所運営訓練に向けて、当日もリーダーとなる9年生達が、大槌町防災課と社会福祉協議会のご協力とご指導をいただいて『HUG』に挑戦しました。様々な状況を想定して、理想的な避難所を運営していくための工夫や心構えについて学びました。“想定外”の出来事に対処していくためには、連携の大事さ、冷静な判断、適切な修正が必要だと感じました。訓練当日の行動に活かせるよう検討を重ねていきたいと思ひます。

